

# 胆江勢、東北舞台に活躍

スポーツDXは毎週木曜日掲載

東北小学生  
バレー選手権

## 江刺男子、堂々の準V

第27回東北小学生バレーボール選手権大会は9月29-30日、秋田県秋田市で行われ、男子の部で本県第2代表の江刺JVC PHANTOMが決勝で高砂3位となった。

大会には東北各県を勝ち抜いた12チームが出場。江刺は予選リーグで青森第1代表の稲垣少年クラブ、秋田第1代表のVCCをスルトレイトで退け、2戦



東北小学生バレーボール選手権準優勝の江刺JVC PHANTOM (チーム提供)

全勝で1位通過した。決勝トーナメント1回戦は、尾上JVC(青森第2代表)に第1セットを先行されるも第2セット以降はリズムを取り戻し逆転勝ち。準決勝の尚英カツツ(福島第2代表)は攻守で圧倒。ことし5月に沿岸部から加入したライト・菅野馨雅(陸前高田・横田小6年)がスパイク、ブロックに活躍。バックレフト・高橋瑠偉(6年)ら守備陣も相手のコースを読んだ堅い守りでゲームを盛り立て決勝進出を決めた。

決勝の高砂戦は、江刺の後藤一臣監督が「一枚上手だった」と振り返るように、序盤から相手のペース。第2セットは粘りのプレーで追い上げるも一歩及ばなかった。

優勝を逃したものの、今季の成長著しい江刺チーム。後藤監督も「予想以上の成績」と東北大会での頑張りをたたえる。千葉永雅(主将6年)、菊地真広(6年)、菅野ら攻撃陣が充実しており、「攻撃については全国でも通用する」と手応えをつかむ大会にも



東北学童軟式野球大会準優勝の水沢南少年野球団 (チーム提供)

## 水沢南少年団が準優勝

東北学童軟式野球

北都交通杯小学生バレーボール大会。東北大会3位の金ヶ崎VBCなど強豪チームも上位を狙っており、例年以上にハイレベルな戦いになりそうだ。

- 【予選リーグ】
- ▽2組 ①江刺JVC ②勝③VCC④I勝
- ▽1回戦
- 金ヶ崎2-0高砂
- 高砂2-1吉野
- 江刺2-1尾上
- ②金ヶ崎VBC1勝1敗
- ③高松2敗
- ④決勝トーナメント

第10回東北学童軟式野球新人大会は9月29-30日、二戸市・大平球場などで行われ、本県代表の水沢南少年野球団が決勝に進出したものの、小名浜少年野球教室(福島県)に1-10で敗れ、惜しくも東北制覇を逃した。本県から出場した大沢スボ少は、初戦で小名浜に2-6(8回特別延長)で敗れた。

大会には各県代表の8チームが出場。水沢南は初戦で前年度優勝の北会津フェニックス(福島)を9-0の5回コールドで下すと、準決勝でも黒石ダイヤモンドキッズ(青森)に9-2の5回コールド勝ち。勢いをつけて決勝に臨んだが、小名浜は序盤に6点の大量点を奪いペースを握ると5回にも4点を加。追う水沢南を振り切った。

敗れたものの水沢は、好投手・新沼祐を軸に強力な打線と動力が今大会でも高評価。攻守ともに高レベルでまとまり、今後のさらなる躍りが期待されている。

▽1回戦

スポーツDX

グラウンドゴルフ  
◇グラウンド・ゴルフ真城支部9月例会録(9月26日、水スポーツランド多田広場、4R32H)

①明村富男(真城丘)70H1②千葉敦(折居)71H2③佐木勇志(真城が丘)73④那賀真百(合)